

筑波大学附属病院皮膚科：キャリア形成プログラム（修学生医師向け）

<特徴>

大学および連携施設で経験豊かな多数の指導医のもとで、皮膚科全般について幅広くかつ高レベルの専門研修が出来ます。
 県外施設でのサブスペシャリティ研修や大学院進学も、猶予期間を利用して推奨しています。
 出産・育児、介護や配偶者の勤務地など個別の状況にあわせて、研修プログラムを決定します。

<研修例> ※例示であり、個別にアレンジします。専門研修5年間のうち、2年間の筑波大学附属病院研修を標準としており、猶予期間を活用することがあります。

臨床研修
皮膚科専門研修

1年目 2年目 3年目 4年目 5年目 6年目 7年目 8年目 9年目 10年目 (備考)

(1)地域枠(義務年限9年間)

ケース1	臨床研修(医師不足地域内)	筑波大学 附属病院	B群病院①	B群病院①	A群病院①	筑波大学 附属病院	A群病院②	A群病院②	4月1日 専門医取得	(義務年限終了)
ケース2	臨床研修 (1年筑波大学・1年地域内)	筑波大学 附属病院	A群病院①	A群病院①	筑波大学 附属病院	B群病院①	A群病院②	A群病院②	4月1日 専門医取得	(義務年限終了)

(2)一般修学(義務年限6年間)

ケース1	臨床研修(医師不足地域内)	筑波大学 附属病院	A群病院①	A群病院①	A群病院②	筑波大学 附属病院	A群病院③	4月1日 専門医取得	認定専門研修 (義務年限終了)	認定専門研修
ケース2	臨床研修(医師不足地域内)	筑波大学 附属病院	A群病院①	A群病院①	筑波大学 附属病院	A群病院②	A群病院②	4月1日 専門医取得	認定専門研修 (義務年限終了)	認定専門研修(猶予)

【皮膚科専門研修研修病院群】

基幹病院	筑波大学附属病院
A群病院群(医師不足地域内病院)	日立製作所日立総合病院, 日立製作所ひたちなか総合病院, 水戸済生会総合病院, 水戸協同病院, 水戸赤十字病院, 茨城県立中央病院, 国立病院機構水戸医療センター, 東京医科大学茨城医療センター, 牛久愛和総合病院, 総合守谷第一病院
B群病院群(医師不足地域外病院)	土浦協同病院
C群病院群(県外・海外病院)	国立がん研究センター中央病院, 埼玉医科大学国際医療センター, がん研究会有明病院, 国立国際医療研究センター病院, 虎の門病院, 東京大, 東京女子医大, 東京女子医大足立医療センター

オンコロジスト研修または
都市型皮膚科診療研修